

(別表) 都道府県が公表すべき事項

基金の名称	地域医療介護総合確保基金(平成 27 年度分)
基金設置法人名	埼玉県
基金の額	基金造成額 5,974,229,000 円 基金残高 6,945,431,092 円
国費相当額	基金造成額のうち国費相当額 3,982,819,000 円 基金残高のうち国費相当額 4,630,287,720 円
基金事業の概要	本県においては、今後 2025 年に向けて急速に高齢化が進行し、医療ニーズが急激に増加することが見込まれることから、地域の実情に合った医療提供体制を構築していくことが課題であり、本計画の実施により、病床の機能分化・連携、在宅医療の充実、医療従事者の確保・育成に重点的に取り組む。また、介護ニーズが急激に増加することが見込まれることから、高齢者が安心して介護サービスを受けられるよう、地域密着型特別養護老人ホームをはじめとする多様な地域密着型介護サービス施設等の整備促進、特別養護老人ホーム等の施設等が安定的に運営できるための支援に向けた取組や、安定的な介護人材の確保・定着に向けた取組が課題となる。本計画の実施により、介護施設等の整備、介護人材の確保・定着に重点的に取り組む。
基金事業を終了する時期	「地域医療介護総合確保基金は、地域における医療及び介護の総合的な確保のための事業を実施するため、この基金を造成していることから、終了する時期を設定していない。」

基金事業の目標

1 医療分

- ・病床転換の促進
- ・ICTネットワークを構築した地域の数 30 地域
- ・医療・介護の連携会議の開催 1回(各保健所ごと)
- ・小児在宅医療に係る研修会参加者数 100 人
- ・医療体験への県内高校生の参加 160 人
- ・中堅医師の県外からの招聘 15 人
- ・新人看護職員合同研修参加看護師 2,500 人
- ・県内施設への認定看護師派遣 100 人
- ・病院内保育所利用職員数 3,200 人
- ・再就業技術講習会参加者数 100 人
- ・救急電話相談件数 134,000 件(2か年)

2 介護分

(1) 地域密着型サービス施設等の整備

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 770 床(30 施設)→828 床(32 施設)
- ・認知症高齢者グループホーム 394 施設→402 施設
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 110 施設→123 施設
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 25 施設→45 施設
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 3施設→6施設
- ・認知症対応型デイサービスセンター 99 施設→106 施設
- ・地域包括支援センター 240 施設→246 施設

(2) 介護施設等の開設準備支援

- ・特別養護老人ホーム 1,398 床(15 施設)
- ・介護老人保健施設 278 床(4施設)
- ・地域密着型特別養護老人ホーム 58 床(2施設)
- ・認知症高齢者グループホーム 99 人(6施設)
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 112 人(13 施設)
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 24 施設
- ・看護小規模多機能型居宅介護事業所 17 人(2施設)

(3) 定期借地権設定のための一時金の支援

- ・特別養護老人ホーム 4施設

(4) 平成 37 年度の都道府県で必要となる介護人材の需給状況、介護人材等の確保に向けた取組

- ・優良介護事業所認証事業

人材育成や入所者等への処遇について優れた取組みを行っている事業所を認証する。

- ・介護人材確保促進事業

	<p>介護職員初任者研修修了後、3か月以内に県内介護事業所に就職し、6か月以上勤務した者に対し、研修受講費の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潜在介護職員復職支援事業 結婚や出産等により離職した介護福祉士などの有資格者の復職を支援する。 ・介護の魅力PR等推進事業 介護の魅力をPRするため若手介護職員を中心とした「介護の魅力PR隊」による大学・高校等への訪問や県外での人材募集活動等を実施する。 ・高齢者の介護職への就労支援、資格取得支援事業 介護職員初任者研修修了後、県内介護事業所に就職した60歳以上の者に対して、研修受講費の一部を補助する。併せて、当該60歳以上の者を雇い入れた介護事業所に対して、準備金を支給する。研修受講中の代替職員の人件費を補助する。 ・地域包括ケアシステムモデル推進事業 地域包括ケアシステムの構成諸要素を全体で調整する場として、自立支援型地域ケア会議の立上げを支援するために必要な人材を養成する。 ・新任介護職員定着支援事業、永年勤続表彰事業 新任介護職員を対象に研修や交流イベントを実施する。永年勤続の介護職員(勤続20年、10年)を知事名で表彰する。
<p>基金事業の採択に当たっての申請方法、申請期限、審査基準、審査体制</p>	<p>募集完了</p>